

平成23年度科学・技術関係予算についての意見募集結果
(24142：大学院教育改革推進事業のうち、組織的な大学院教育
改革推進プログラム)

| ご意見の概要 | 件数 |
|------------------|-----|
| このまま推進すべき | 10件 |
| 改善・見直しをした上で推進すべき | 3件 |
| 推進すべきではない | 0件 |
| その他 | 0件 |
| 合計 | 13件 |

【主なご意見】

大学院の「名目的重点化」から「実質的重点化」に向けた一連の施策の一つとして、ぜひとも継続すべきである。

これまでに本プログラムの支援を受けた大学において大学院教育は改革が進み、優れた人材育成を目指した大学院教育の実施化が進んでいる。一方、支援が得られなかった大学でも改革が進み、本プログラムの波及効果は大きい。本プログラムの継続により、さらなる多くの大学の大学院教育の改革推進が期待できる。

単に教員や大学が学際的なセミナーの主催するだけでなく、支援を受ける学生自身がセミナーを主催したり、またリトリートなど他の大学院生と交流する機会を増やすようなシステムの導入等を図ったり、同一大学内の他研究科、他大学の同一研究科等で交流できるような機会を増やすことにも改革プログラムが役立てばよいと思う。見かけ上のカリキュラム再編だけでなく、人材の育成がしっかりとできる大学院教育を支援して欲しい。